**マルフジ商店**

**カテゴリー**

マルフジ商店　蟹＞

a. ズワイ蟹

＝　冬のカニといえばズワイ蟹が有名。ボイルで脚やカニミソを食べたり、刺身にしてもおいしくいただけます。

山陰の日本海側で獲れたズワイガニを松葉蟹、福井県で獲れたズワイガニを越前ガニと呼ぶ。どちらも同じズワイガニですが、育った環境や餌が違うことで、それぞれ味が違う。

b. 毛蟹

＝　北海道で有名なケガニは濃厚なカニミソが絶品です。

太くてボリュームのある脚も、さまざまな料理に使われることが多い。

c. タラバ蟹

＝　有名なタラバガニはヤドカリの仲間です。

ほとんどが輸入物でとても高級な蟹として知られています。

大きな脚は食べ応え充分。

d. 花咲蟹

＝　ゆでると花が咲いたように真っ赤になる人気のカニ。

こちらもタラバと同じくヤドカリの仲間です。

風味が強く、ファンが多いカニです。

マルフジ商店　魚卵＞

a. いくら醤油漬

＝　プチプチはじける食感と、シンプルで深い味わい。

佐藤水産のいくら醤油漬けは、北海道産天然鮭の生筋子からほぐしたものだけを使用しています。完熟前のまだ皮がやわらかいいくらを厳選しているため、味も染み込みやすく、皮が口の中に残らず食感が良いのが特徴です。独自に開発した「いくらほぐし洗浄機」を使ってやさしくほぐすいくらは、徹底した衛生管理を行っており、安全・安心。鮮度も大切にしています。ご家庭用として、さらには贈りものとして、鮭専門店ならではの本物のおいしさをぜひどうぞ。

b. すじ子

＝ちょっとリッチにそのまま食べても

おいしい甘口のすじこ。 プチプチ食感がたまらなく、

より一層食欲をそそります。

大粒・小粒・切子からお選び下さい。

c. たらこ

＝数の子ブランドとして認められている歴史あるヤマニ。実は、創業時の出発点は「たらこ」だったのです。その蓄積された知恵と経験が凝縮された「たらこ」と「辛子めんたいこ」。老舗ならではのよそでは真似できない味をご堪能ください。

お召し上がりになる場合にも、おすすめです。

d. 明太子

＝しっとりとした食感の北海道産たらこを使用し、吟味を尽くした独自のたれに漬け込んだ、まるふじならではの辛子明太子です。

辛すぎず、辛さの中に甘みを感じる味わいが好評をいただいております。

ふっくらした粒子の食感と、たらこ本来の旨味と、ほどよい辛さをご堪能ください。

e. 味付け数の子

＝数の子の色を生かした、白だし仕立て

味付けは材料2つでシンプル&簡単ですが、旨味たっぷりの味付けです。

f. 塩数の子

＝数の子は、卵の一つひとつに塩分がついているので、

水に浸けるだけでは塩抜きはできません。

理由は、浸透圧によるものです。

そのため数の子の塩抜きは、薄い塩水で行わないとうまくできません。

マルフジ商店　魚＞

時鮭

＝産卵前の秋鮭とは違い、若く、脂ののった大変おいしい鮭です。

夏に北海道近海で水揚げされます。

焼き上がりも、ふっくらしていて、まさに初夏の味覚です。

大川魚店では、少量を真空包装して、姿切りで販売しております。是非ご利用ください。

紅鮭

＝春から夏にかけて北太平洋ロシア沖を回遊している若い紅鮭です。この時期に獲れる鮭は白子や卵に栄養がまだいっていないので、身全体に脂がのっていて柔らかくジューシーです。しかも漁獲量も大変少なく、希少な鮭です。

真ホッケ開き一夜干し

＝新鮮な真ホッケを一夜干しに。ほどよい身のしまりとジューシーでありながら控えめな脂で、あっさりといただける干物です。

縞ホッケ開き一夜干し

＝肉厚でふっくらとした柔らかい身と抜群の脂のりが北海道ならでは。

北海の厳寒の海で育った魚たちは、身もしまり脂のりも抜群。

ジュッと脂の焼ける音が食欲をそそります。

肉厚な縞ホッケなので食べ応えあります。

きんき(きちじ)一夜干し

＝太平洋・オホーツク海で漁獲されるきんき（きちじ）です。

身だけでなく皮にも脂があり、旨み・品・甘みのある

白身魚の王様と呼ばれるに値する超高級魚です。

高級岩塩を使用した低濃度の塩水に長めにじっくりと漬け込み、

伊豆の湧き水で洗い流したのちに完全天日干しにて干しあげます。

サーモン刺身

＝この刺身は一応、平造りに切ってますが、包丁を寝かせて刺身の形を整えています。だから、かなり我流の平作りと思ってください。普通は刺身の形が整わなくても、真っ直ぐ引いてることがおおいです。この辺は切る人、食べる人の好みでいいでしょうね。

サイトについて：

サンリオの豊富な商品をインターネットでご購入いただける「サンリオ公式通販サイト」です。サンリオのキャラクターグッズが盛りだくさん。

24時間いつでもお買い物をお楽しみいただけます。